

## News Release

# アクセンチュア、AAR Japan に 115 万ドルを寄付、障がい者に対してスキル向上の機会を提供

## アクセンチュアがグローバルに展開する企業市民活動「Skills to Succeed」

【東京発、2012 年 12 月 6 日】

アクセンチュア（NYSE: ACN）と国際 NGO である特定非営利活動法人 難民を助ける会（AAR Japan 本部：東京都品川区、理事長：長 有紀枝）は、アクセンチュアとアクセンチュア基金が、AAR に 115 万ドル(約 9,500 万円\*)を寄付することを発表しました。これにより AAR は、東日本大震災の被災地である宮城・岩手・福島県の障がいをお持ちの方々に対して、職業訓練や仕事で役立つスキルの育成、就業機会を提供していきます。

アクセンチュアは、2015 年までに世界各地の 25 万人の人々が就職や起業のためのスキルを身に付けることを目指し、「Skills to Succeed(スキルによる発展)」という全世界共通のテーマのもと企業市民活動を展開しています。この取り組みを推進するために、アクセンチュアでは資金提供だけに留まらず、社員の時間とスキルを無償で提供する取り組みも行っています。今回の寄付はこのような企業市民活動の一貫として行われるもので、アクセンチュアは、障がい者の経済的自立を促し、障がい者がより能力を発揮できるような社会を目指して、AAR とともに活動を展開していきます。

アクセンチュアのコーポレート・シチズンシップ担当シニアディレクターであるジル・ハントリーは次のように述べています。「アクセンチュアは AAR を支援することにより、人々のスキル向上や地域社会の改善に献身的に取り組んでいることを立証します。また、AAR は社会全体のダイバーシティを促進することで、障がい者も日本の経済活動に積極的に参加し、貢献していることを証明できます。」

AAR の東北事務所長 野際 紗綾子は次のように述べています。「日本には、障がいがあっても働きたいという強い意欲をもった人々が 280 万名以上いますが、彼ら、彼女らの多くは長期的な雇用に就くために必要な有意義なスキルを身につける機会がありませんでした。AAR はアクセンチュアと連携し、働く場の環境を整え、適切な仕事を斡旋することにより、日本社会と地域および国家の経済に対して、長期的な利益をもたらしていきます。」

アクセンチュアと AAR は、東日本大震災発生のおと、被災地の障がい者施設への緊急・復旧支援を行ってきました。現在では、障がい者施設で生産された商品の付加価値を向上させ、販路を拡大して持続可能な収入基盤を確立するた

めの取り組みにも着手しており、本年 11 月には、東北の障がい者の“ものづくり”を応援するデザインコンペ「アートクラフトデザインアワード」の開催を発表しています。

「アートクラフトデザインアワード」の詳細は <http://design.barrierfreestyle.org> をご覧ください。

\*2012 年 12 月 12 日時点の為替レートで概算算出

### アクセントの社会貢献活動について

アクセントは、事業活動を通じて培った「人材のスキル発揮を高めるノウハウ」を活かし、企業市民活動において全世界で Skills to Succeed（スキルによる発展）と呼ぶ統一テーマに取り組んでいます。「2015 年度までに 25 万人に対してスキル向上の機会を提供すること」を目標に掲げ、高い実行力を持った NPO 組織と協力して、各国・地域固有の実情に合わせて選択した“人材スキル向上”に関わる諸テーマを推進しています。日本においては、将来の日本の国際競争力に関わる人材課題として「次世代グローバル人材の育成」、「若者の就業力強化」、「人材ダイバーシティの促進」の 3 つのテーマ掲げ、多様な活動を展開しています。活動にあたっては社員の直接参加を重視しており、取組みの企画から実行まで、多様な専門知識をもった多くの社員が主体的に参画しています。

## アクセントチュアについて

アクセントチュアは、経営コンサルティング、テクノロジー・サービス、アウトソーシング・サービスを提供するグローバル企業です。25万7千人の社員を擁し、世界120カ国以上のお客様にサービスを提供しています。豊富な経験、あらゆる業界や業務に対応できる能力、世界で最も成功を収めている企業に関する広範囲におよぶリサーチなどの強みを活かし、民間企業や官公庁のお客様がより高いビジネス・パフォーマンスを達成できるよう、その実現に向けてお客様とともに取り組んでいます。2012年8月31日を期末とする2012年会計年度の売上高は、279億USドルでした（2001年7月19日NYSE上場、略号：ACN）。

アクセントチュアの詳細は

[www.accenture.com](http://www.accenture.com) を、

アクセントチュア株式会社の詳細は

[www.accenture.com/jp](http://www.accenture.com/jp) をご覧ください。

## AAR Japan[難民を助ける会]について

政治・宗教・思想に偏らずに活動する、国連に公認・登録された日本生まれの国際NGOです。1979年に発足以来、55以上の国・地域で支援を実施。現在は緊急支援、障害者支援、地雷・不発弾対策、感染症対策、啓発を中心に15カ国で活動しています。AARが参画する地雷禁止国際キャンペーン（ICBL）は、1997年にノーベル平和賞を受賞しました。2011年からは東日本大震災の被災地において、特に障害者や高齢者、放射能の影響を受ける地域に暮らす方々への支援を重点的に行っています。

AAR Japanの詳細は、<http://www.aarjapan.gr.jp> をご覧ください。

アクセントチュア株式会社

マーケティング・コミュニケーション部

城下 洋輔

045-330-7157

[accenture.jp.media@accenture.com](mailto:accenture.jp.media@accenture.com)

Copyright © 2015 Accenture  
ALL rights reserved

Accenture, its logo, and  
High Performance Delivered  
are trademarks of Accenture.